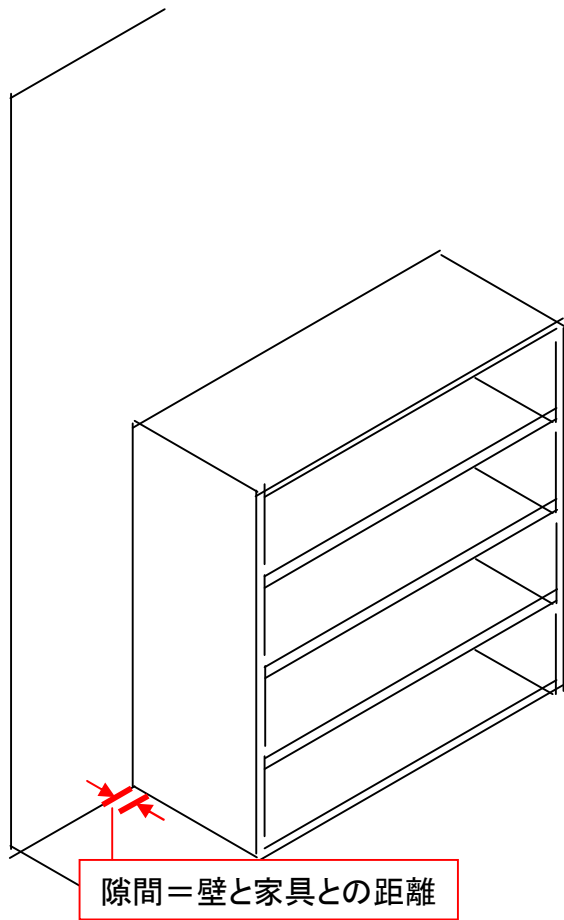


# 一棚（高さ1.2m）の固定一



駆動装置側(カーペット) 隙間=12mm

入力波レベル	家具の状態
50%	転倒しない
75%	転倒しない
95%	転倒する

制御装置側(フローリング) 隙間=12mm

入力波レベル	家具の状態
50%	転倒しない
75%	転倒しない
100%	転倒する

駆動装置側(カーペット) 隙間=20mm

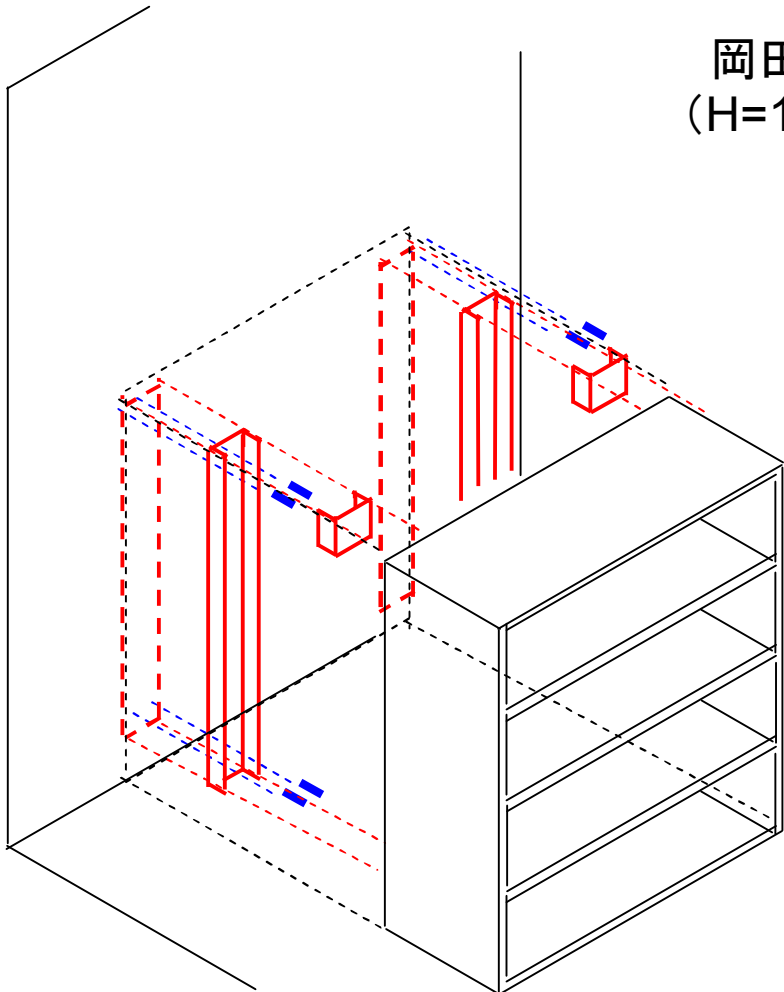
入力波レベル	家具の状態
50%	転倒しない
75%	転倒しない
98%	転倒する

制御装置側(フローリング) 隙間=20mm

入力波レベル	家具の状態
50%	転倒しない
75%	転倒しない
98%	10cmほど前に移動



## 岡田式金具 (H=1200mm)



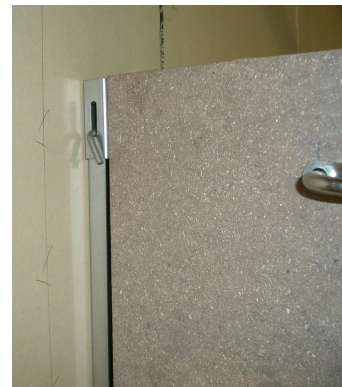
### 駆動装置側(カーペット)

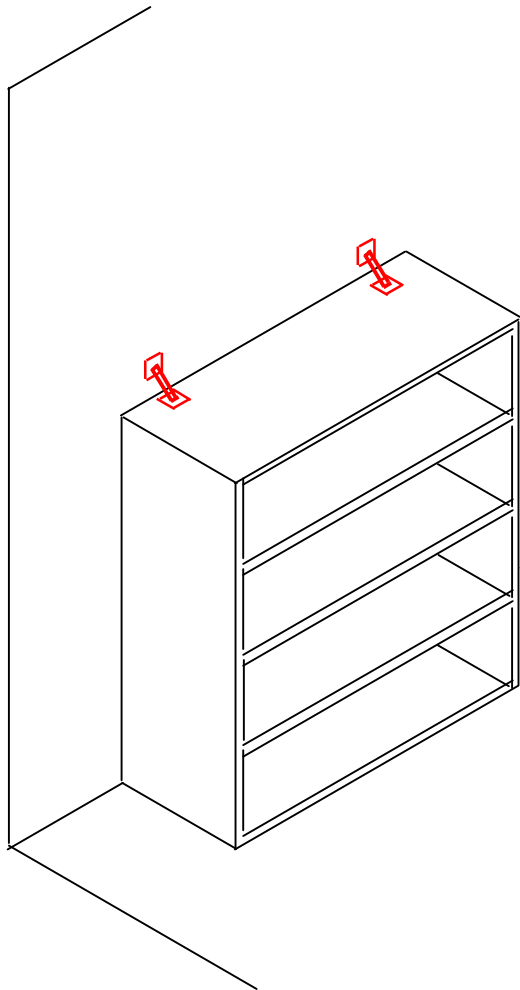
入力波レベル	家具の状態
50%	移動しない
75%	(情報なし)

### 制御装置側(フローリング)

入力波レベル	家具の状態
50%	移動しない
75%	床部が2cmほど前が出る

壁に取り付けた1m程度の長さのU字金具と、家具上部に取り付けたU字金具とを、ピンによってつなぐ固定方法である。





## プレート式固定 (H=1200mm)

ここでは、H=1200mmの家具に1.5倍の重り(H=1800mmの家具実験時の重さに相当)を入れている。この家具をプレートを用いて壁にビスで固定している。

### 駆動装置側(カーペット)

入力波レベル	家具の状態
75%	揺れながら前方に移動
98%	家具側を固定していたビスが外れ、床部が前方に滑り出したため、振動台から飛び出し、背板が破損した。

### 制御装置側(フローリング)

入力波レベル	家具の状態
75%	揺れながら前方に移動
98%	L字金具が固定されたまま床部が滑り、前斜めに傾くが転倒はしない。

フローリング側98%時では、下面が前方に滑り出て傾きはしたが、転倒はしなかった。

一方、カーペット側98%時では、家具側を固定していたビスが抜けてしまい、家具の下面が前方に滑り出した。そのため振動台から滑り落ちてしまい、家具の背板が破損してしまった。

フローリング側

カーペット側

